



INTERVIEW

成人式実行委員長

おおうち りお さん
大内 梨央 さん

Q 成人式実行委員になったきっかけは？

家族やお世話になった先生や地域の方に成人になったことの感謝を伝えたいと考えたときに、成人式の場合は最高にふさわしい場所だと思い、コロナ禍でも式典をやりたいという思いで申し込みました。

Q 実行委員として成人式を運営した感想

コロナ禍で各地の成人式が中止や延期になる報道を見て不安になりましたが、実行委員一丸で「できない」ではなくできる方法を考えました。会場を広い会場に変更してもらい、オンライン配信を実施しました。成人式を行うことで1日も早いコロナの終息、コロナと日夜戦う方への感謝のメッセージ、我々はウイルスに負けないという強い気持ちを込めました。

Q 将来の夢

英語の教師になることです。中学3年生の時の英語の先生との出会いが教師を目指すきっかけになりました。英語の授業以外にもたくさん教えていただき、今の自分があると思っています。英語の教師になって子どもたちの未来に光を射せるような存在になりたいと思っています。

新成人 20歳の決意



1_新型コロナウイルス感染症対策として間隔を空けての着席とマスクを着用して式典に臨む新成人
2_新成人代表として誓いの言葉を述べる大内梨央さん(左)と佐藤龍哉さん(右)

決意を新たに

令和2年度 成人式



令和2年度の成人式が1月10日に開催されました。全国で新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず、成人式を延期や中止にする自治体がある中で、本市の成人式は「一生に一度の成人式を安全面に配慮したうえで開催したい」という実行委員の強い思いを大切に実施されました。

感染症対策のため、会場を例年の中央公民館からより広いホワイトキューブコンサートホールに変更。当日は205人の新成人が参加しました。今年は感染リスクを高めないうえに、県外からの帰省を自粛した新成人や保護者の方に会場の様子がわかるように、初めてインターネットによるライブ配信を実施しました。

新成人代表の誓いの言葉では「新型コロナウイルスに負けず、新しい時代を切り開くのは私たちがです。今こそ、私たち一人一人が互いの立場に立ち、思いやりの心を持って支え合いながら、一丸となってこの難局を乗り越えていきましょう」という力強いメッセージを堂々と読み上げ、ホールにいた新成人も決意を新たにしました。